

A6

Fujitsu Experience Day Fukuoka 2026

FUJITSU

ミスミグループ本社×富士通

データとAIが変える 意思決定の未来

株式会社ミスミグループ本社
Digital Operation Excellenceプラットフォーム・ハブ
執行役員 寺田 智彦

富士通株式会社
富士通 ソリューションアーキテクト事業本部
エグゼクティブディレクター 小林 泰山

2026年9月10日

本日のアジェンダ

Session 1

ミスミグループ本社が進める**データ/AI活用**

Session 2

AI導入から、**業務変革**へ

Session 3

AI時代の競争力を支える**データ基盤戦略**

Session 1

ミスミグループ本社が進める データ/AI活用

What is MISUMI?

ミスミとは

会社概要

ミスミの事業／商品

4000万点超の豊富な商品ラインアップ

ものづくり産業を支えるミスミの商品

お客さまの抱える課題

ミスミの提供価値

ビジネスモデル進化の軌跡

Company Profile

会社概要

設立

1963年

代表者

清水 新
(代表取締役社長)

資本金

147億円

上場

東証
プライム
市場

売上高 (連結)

4,413億円

営業利益 (連結)

476億円

海外売上比率

59.8%

従業員数 (連結)

11,304名

(2025年度実績)

Businesses & Products

ミスマの 事業／商品

メーカー事業

FA※1事業



製造装置、生産自動機などを利用する精密機械部品の企画・製造、販売



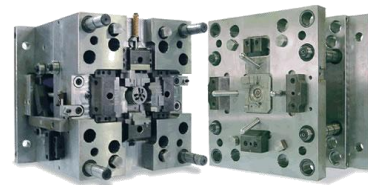
生産自動機

こんなところに
使われます

金型部品事業



プレス部品、樹脂成型部品を量産する金型に組み込む部品の企画・製造、販売



モールド金型

こんなところに
使われます

流通事業

VONA※2事業



他社メーカー商品を含めた自動化関連の間接材から消耗品まで幅広く販売

※1：ファクトリーオートメーション

※2：Variation & One-stop by New Alliance

Product Lineup

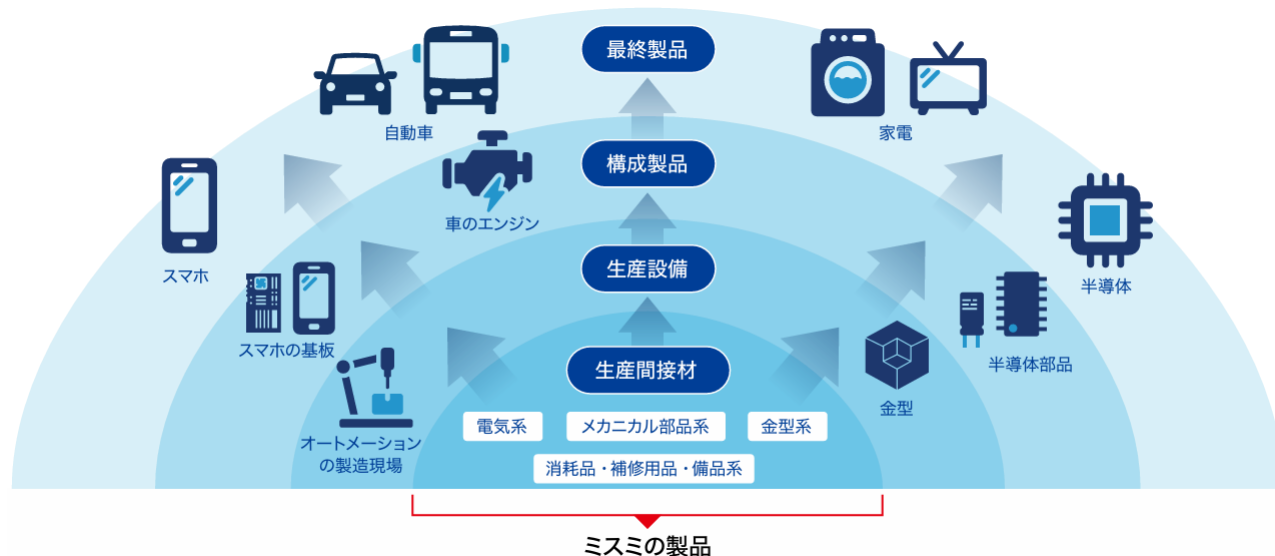
4000万点超の 豊富な 商品ラインアップ

メーカー事業	FA事業	FA用メカニカル標準部品	 シャフト	 タイミングプーリ	 リニアブッシュ	 平ベルトコンベヤ
		位置決め・計測機器 (OST*事業)	 セットカラー	 位置決めピン	 歯車	 カップリング
	部品事業	位置決め・計測機器 (OST*事業)	 自動ステージユニット	 アクチュエータ	 光学計測器	 光学実験機器
		プレス金型・ブラ型用標準部品	 パンチ	 ボタンダイ	 エジェクタピン	 スプルーブシュ
流通事業	VONA事業	メカニカル商品／ねじ・ボルト・座金・ナット	 センサ・スイッチ	 継手	 ねじ・ボルト・ナット	 キャスタ
		配線部品／制御部品・PC部品	 コネクタ	 スイッチ	 ケーブル	 トランス
		切削工具／生産加工用品	 エンドミル	 六角棒レンチ	 施盤用チップ	 ノギス
		梱包・物流保管用品／安全保護・環境衛生・オフィス用品	 台車	 作業用手袋	 パーツクリーナー	 研究開発用品

※ OST : Optical & Scientific Technology

MISUMI Products

ものづくり産業を支える ミSUMIの商品



設備製造・量産分野における、
生産設備・装置に組み込まれる機械部品や
備品・消耗品といった生産間接材

Customer Challenges

お客さまの抱える課題

ものづくり産業の生産性向上は喫緊の課題に

部品調達における課題



作図・選定

作図の手間

受注品は作図して見積依頼
流通品はさまざまな商品から選ぶ必要あり



見積

見積の手間

見積依頼～回答待ち
少しだけ寸法の異なる設計の場合も再見積相見積など



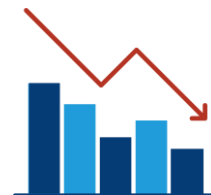
納品

待ち時間の手間

納品までに時間がかかる
決まった納期に届かない



社会課題



労働力人口減少



労働時間規制

Value Proposition

ミスミの提供価値

無限大の商品バリエーション

メーカー機能×流通機能、標準品×特注品による幅広い品ぞろえ(標準品4,000万点超) ➡ **何でも揃う**

ECワンストップサービス

EC上で即時商品特定、価格・納期確定 ➡ **すぐに手に入る**

強固なプラットフォーム

- ・ IT/AIを最大活用したデジタルマニュファクチャリング
- ・ グローバル生産体制とレジリエントな物流網



グローバル確実短納期

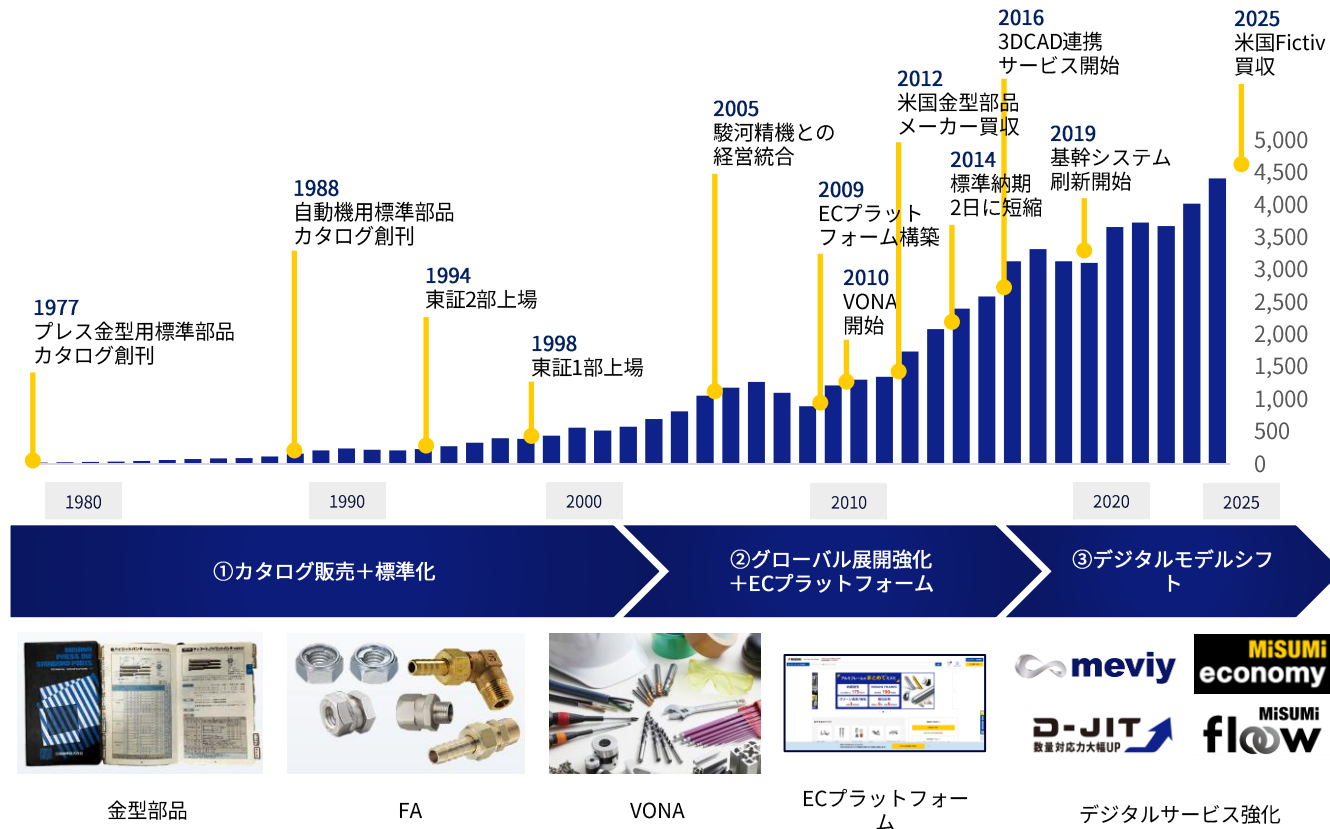


お客さまのムダ・非効率削減

顧客時間価値

Business MODEL Advancement

ビジネスモデル 進化の軌跡



MiSUMi × Fujitsu

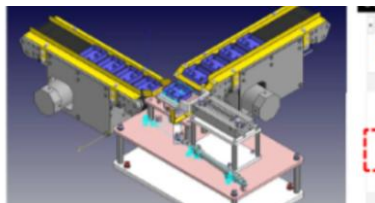
ミスミ × 富士通
サービス連携

meviy ⇄ iCAD

設計データを、そのまま見積につなげる

iCADなら、meviyへのダイレクトインターフェースで、見積までの操作をシンプルに。

① iCADで設計



3Dモデル+設計条件

DIRECT

ダイレクト
インターフェース

公差・材質などを
スムーズに連携

② meviyで即時見積



価格・出荷日を確認し、そのまま手配

設計 → 見積 → 発注を
ひとつながりに

図面バラシを削減

見積条件を自動反映

すぐ価格・納期確認

MISUMI's IT/AI Capabilities

ミスミのIT/AI力

AI活用の方向性 全社最適な「AI ready」で新たなものづくり価値を創出

AI活用例

DX事例

DX銘柄 グランプリに選定

Our Approach to AI

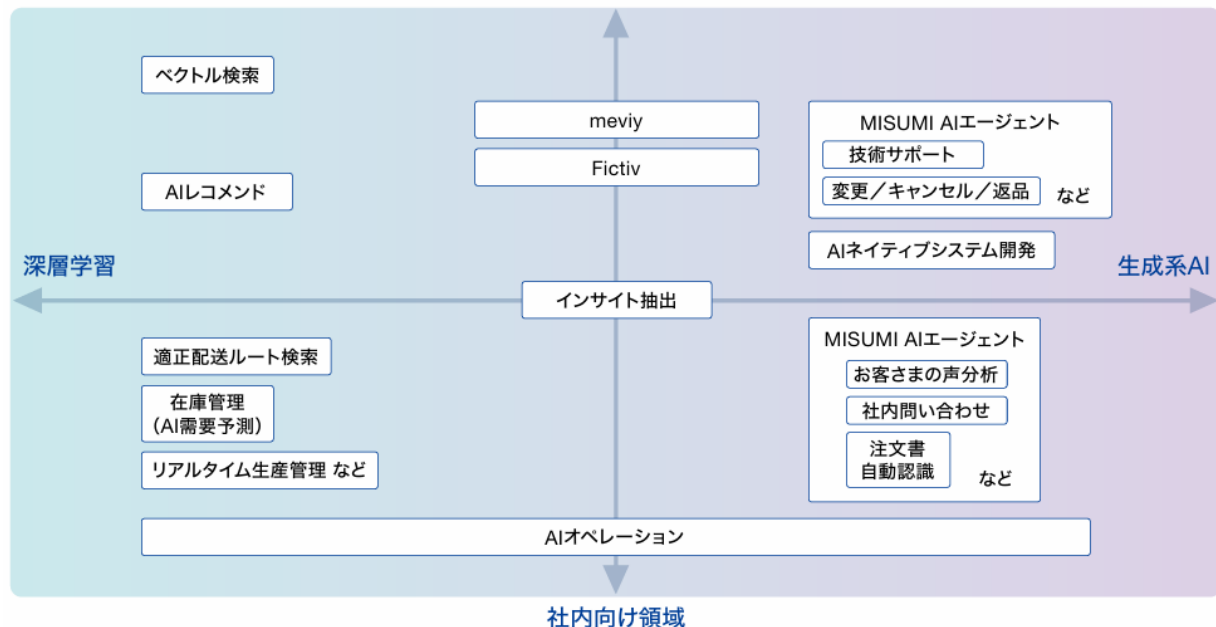
AI活用の方向性

全社最適な「AI ready」で
新たなものづくり価値を創出

AIなどの最新技術は、サービス競争力・労働生産性を
一変させるキーファクター
組織・個人の各レベルで最大限活用し、顧客時間価値向上に役立てる

ミSUMIのAI活用例

お客さま・サプライヤー向け領域（社外）



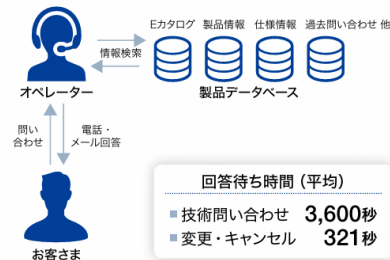
AI in Action

AI活用例

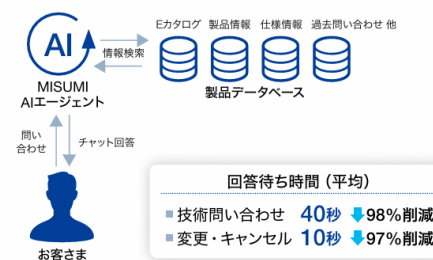
生成AIを活用した問い合わせサポート

AIチャットサービス

従来の問い合わせ対応

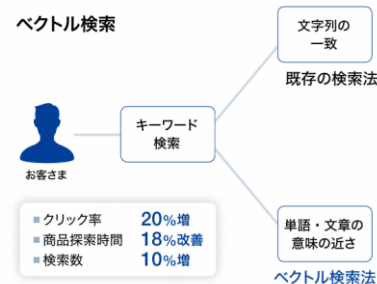


MISUMI AIエージェントによる対応



自然言語処理による「ベクトル検索」に業界でいち早く着目

ベクトル検索



DX in Action DX事例

生産



- 自動化が難しいとされる受注生産工程において自動化設備を自社開発し、1名の作業者が9台の装置を操作。半製品の投入から加工・検査・出荷準備完了までの所要時間は従来の40時間半→約40分にまで短縮
- 特注機械部品を製造するmeviy工場は、製造データの自動生成に加え、ロボティクスやデジタル技術を活用した自社開発の製造ラインを備える

物流



- 棚搬送ロボットなどの自動化技術と現場発の改善を融合し、物流現場を効率化
- <中日本流通センター>
2020年11月より大型マテリアルハンドリング機器を導入した自動倉庫の本格運用を開始
- <東日本流通センター>
業務負荷の軽減に向けて、画像認識と計量機能を備えたデジタルピッキングカート（DPC）を自社開発し、2022年比で生産性21%向上を達成

DX Selected for
the DX Grand Prix

DX銘柄 グランプリに選定



DXグランプリ2026
Digital Transformation

2年連続で「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）2026」に選定
さらに同銘柄選定企業の中からデジタル時代を先導する企業として
「DXグランプリ2026」にも選定

評価されたポイント

① 「無限大のものづくり」の実現

プロセスイノベーションを継続。
標準部品に加え、事業ドメイン
拡大・量産過程の生産間接材調達・
3DCADデータのAI認識と無人製造
を実現

② 全社的なデジタル施策の展開

成長戦略「デジタルモデルシフト」
とDXビジョンを明確に掲げ、経営
トップ関与のもとデジタル人材の定
義・確保・育成を実践

③ 投資家との積極的な対話

デジタルモデルシフトの定量的な実
績・計画を開示し、成長の方向性を
具体的に発信。事業理解難度が高い
中での積極的な情報開示が評価

④ 量産過程まで内包するDXへ進化

少量多品種の確実短納期を強みとしつつ、
量産過程も内包するDXへ発展。Fictiv買収
により、標準品・特注品を一元発注できる
プラットフォームへ

⑤ ものづくり基盤・AI活用の構築

製造データプラットフォームの構築を実
践。サプライヤー在庫連携で社会最適な
協創モデルを実現。生成AI活用も今回の
審査で一層評価

Session 2

AI導入から、業務変革へ

Data & AI Use Cases in MISUMI

データ/AIの活用事例

活用事例1： 生成AIを活用し商品情報登録を自動化

活用事例2： 離反顧客の自動検知

Use Case 1

活用事例1

生成AIを活用し
商品情報登録を自動化

商品カテゴリ分類・仕様情報登録

開発方針

生成AIを活用し 最適なカテゴリを自動分類・仕様情報の自動登録を行う

課題・ペイントポイント

- 外部サービスへの高額な委託費が発生している
- 数十人月規模の作業が発生している
- 情報公開までに時間がかかる



高額な
外部委託費



数十人月の
作業



時間が
かかる



効果

- 外部サービスの委託費がゼロに
- 段階的な工数削減
- 1カ月 → 1週間 で情報公開



AI委託費
ゼロ



工数
削減



1週間で
公開

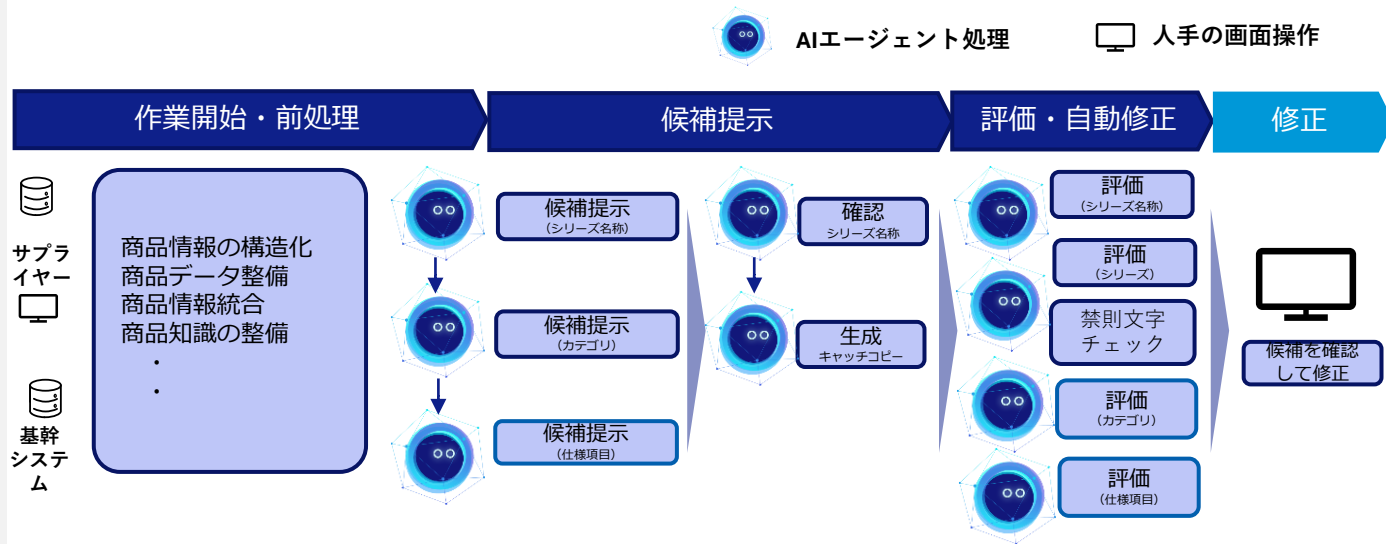
人間は、ほぼ承認だけ実施で自動登録と情報品質の維持を実現

Use Case 1

活用事例1

生成AIを活用し
商品情報登録を自動化

複数のAIエージェントを組み込み 情報精度を維持・向上



AIの処理結果を評価AIエージェントが確認
異なる結果については人間が判断

Use Case 2

活用事例2

離反顧客の自動検知

顧客離反兆候の自動検知

開発方針

AIエージェントを活用した顧客離反兆候の検知と適切なアクションの提示

課題・ペイントポイント

- [時間] 各商品担当がデータ分析しているが、労力が過大である
- [精度] 場当たりの分析で精度は評価できない
- [行動] 商品損益の分析がアクションに繋がらない

作業負荷が
高い

精度不足

アクションが
わからない

効果

- 工数の削減により、高頻度での分析が可能に
- 精度の高い分析をレポートとして出力可能に
- AIの提案により、営業との連携アクションが可能に

1

工数削減
費用削減

2

分析精度向上 アクション明確化
機会損失の減少による売上見込

3



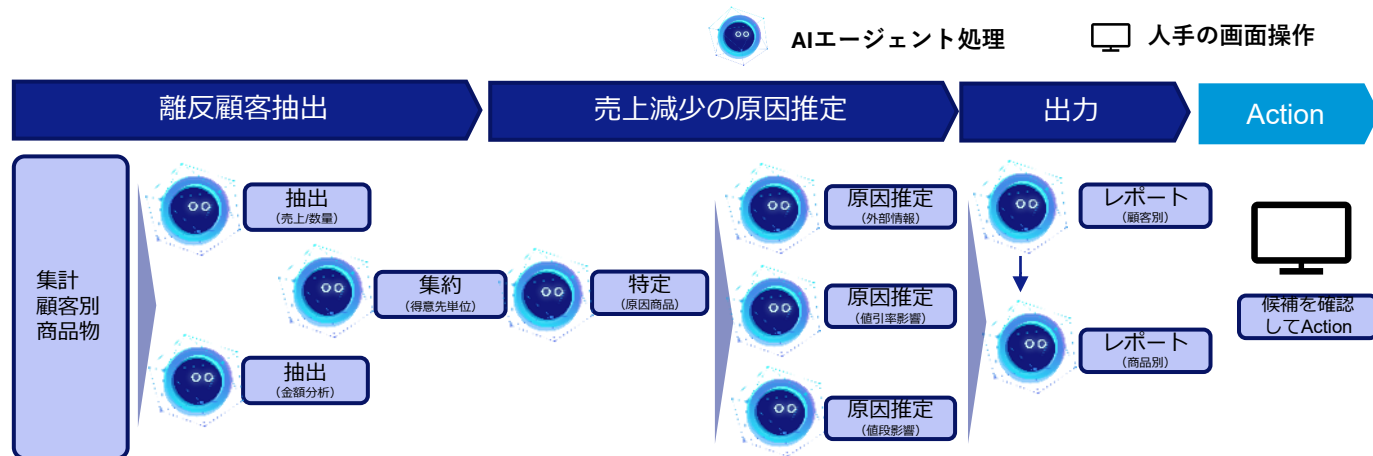
AIによる分析・提案を営業アクションに繋げる

Use Case 2

活用事例2

離反顧客の自動検知

基幹システム上の膨大なデータをAIで分析



単に分析にとどまらず、結果に基づくアクションをAIが提示

ミスミ様のプロジェクトを通じて見える3つの本質

1 AIプロジェクトでは、投資対効果は出しにくい？

ROIではなく、業務変革を起点に考える

ROIが見えにくいテーマだからこそ、事前の投資対効果に固執するのではなく、顧客価値向上や業務変革を起点に小さく始め、学びながら価値を広げていくことが重要

2 ベテランの抵抗はないか？

ベテランの知見を、組織の競争力に変える

AIは、ベテランの経験や勘といった知見を標準化・共有し、組織全体の力へと昇華するためのパートナー

3 AI人材は不足していないか？

AI人材は、現場から育てる

DXを支えるのは一部の専門家ではなく、現場業務を理解した社員一人ひとり
AIを活用しながら業務改革に挑戦する人材を育てることが、持続的な競争力につながる

Session 3

AI時代の競争力を支える データ基盤戦略

AI Competitiveness / Outlook

AI時代の競争力/今後の展望

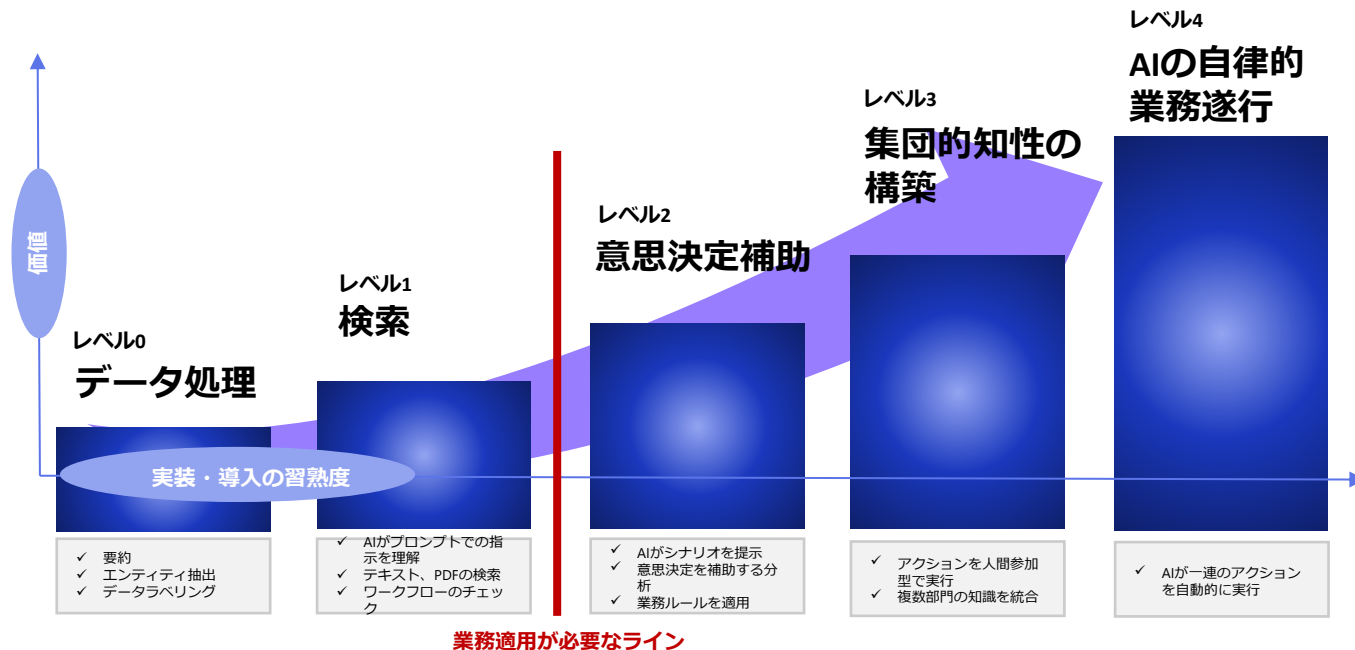
AI活用の達成レベル

AI活用の必須要件

AI Maturity Level

AI活用の達成レベル

AIは「人間の補助」から「AIによる自律的業務遂行」へ

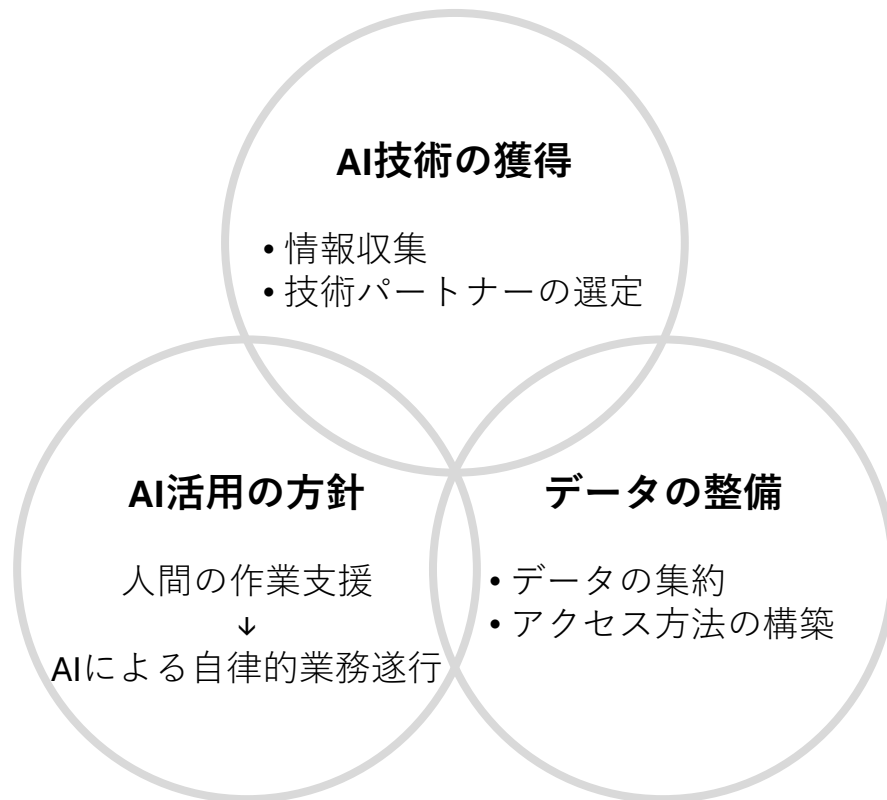


富士通様の資料から抜粋

AI活用には、技術・データの基盤整備と、活用方針の明確化が不可欠

AI Adoption Requirements

AI活用の必須要件



製造業の価値創出は1つのAIでは完結しない



既存システム



柔軟な連携



判断の高度化



実行の最適化



改善の加速

AI活用を加速するモダンな業務基盤へ

マイクロサービスとデータ共通基盤を組み合わせ、**変化に強く、迅速に価値を創出**

AI活用・データ活用



AI Agent



AI Assistant



Analytics

マイクロサービス



受注・販売



生産・製造



品質管理



保全・メンテ



物流・出荷



調達・購買



API/イベントで疎結合に連携

クラウドネイティブ基盤

DI PaaS

データ共通基盤

変化に対応できる基盤で
すばやく価値を創出



機能の追加が容易



機能の変更・組替が容易



他システムとの関係が容易

AI活用を成功させるためには？

業務プロセス

部門を横断した業務の流れ

- 💡 企画・戦略
- ✎ 設計・開発
- 🚚 調達・購買
- 🏭 製造・生産
- ✅ 品質・検査
- 🔧 保全・サービス
- ⋮

部門を超えて、
業務とデータを意味でつなぐ

🌐
オントロジー

🌐
ナレッジグラフ



AI-Agent

業務データ

あらゆる部門に存在するデータ

- 🏗️ 設計データ
- 📊 販売データ
- 🏭 製造データ
- 🏆 品質データ
- 🔧 保全データ
- 👥 作業・ノウハウ
- ⋮



意思決定の
高度化



改善サイクルの
加速



生産性向上

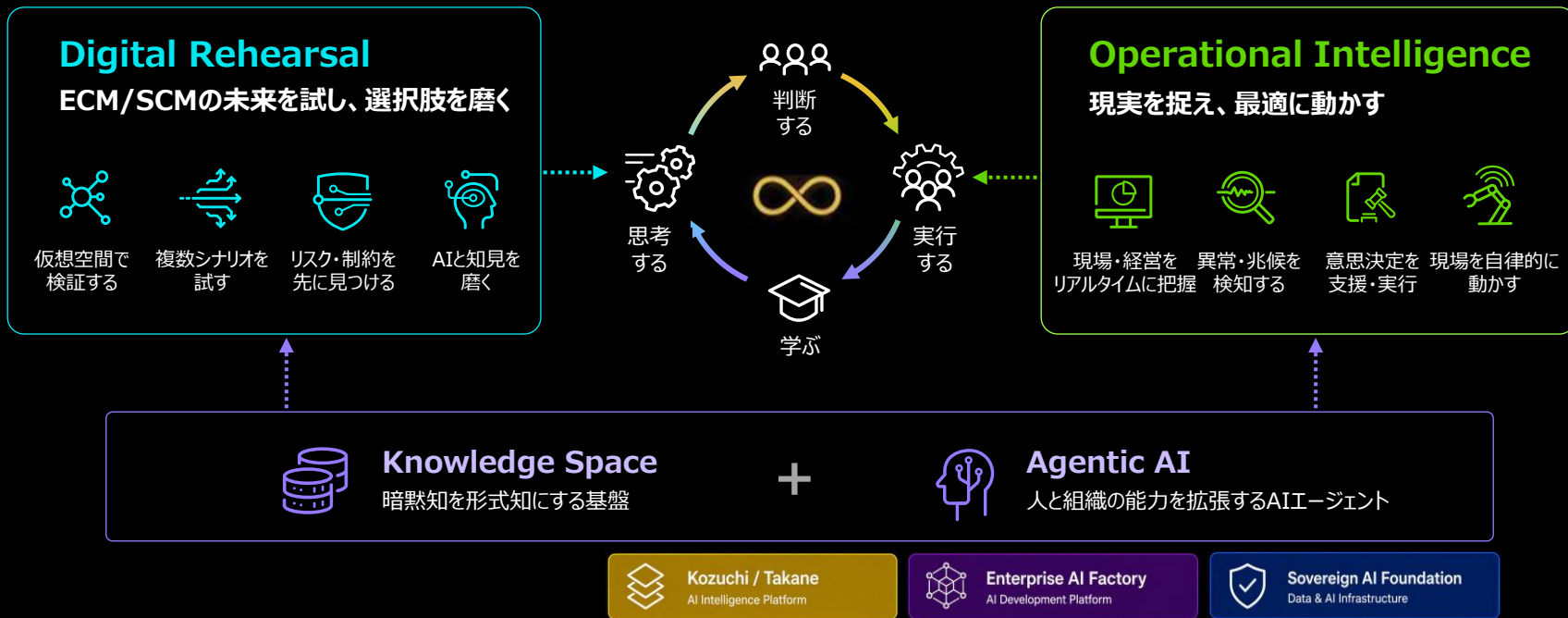


業務知識がつながることで
価値が生まれ続ける組織へ

Manufacturing Evolution Model

人とAIの共学習で、お客様の競争力を進化させる変革モデル

Human-AI Co-Learning



Thank you

